

たんあよ

発行日

昭和63年8月8日

63年8月号

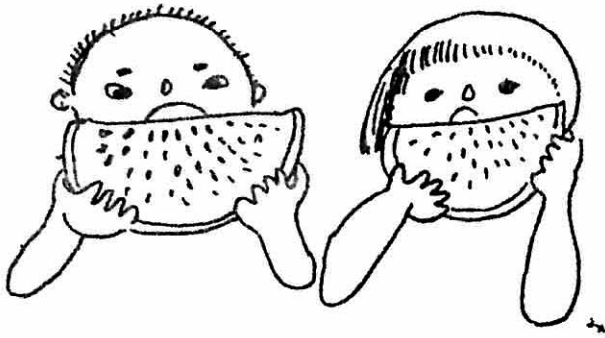
第103号

編集発行

釧路地方腎友会

釧路市新富町1-7

林田クリニック内



夏
本
番
!!



◎ 目 次 ◎

- ・釧路地方腎友会総会報告 _____ 事務局 _____ 1
- ・釧路地方腎友会新役員 _____ 2
- ・登山レポート・登山に初参加 (林田、弓 一三) _____ 3
- ・細岡湿原展望台 _____ (林田、早坂 要) _____ 4
- ・思いがけない入院 _____ (市立、金井英雄) _____ 5
- ・クロスワードパズル _____ 6
- ・クイズの回答・当選者、お知らせ、会員の動向 _____ 7
- ・新会員、おくやみ、編集後記 _____ 8

昭和63年度

釧路地方腎友会總會の報告

事務局

6月12日(日)、10時から福祉会館3階大ホールにおいて、總會が開催されました。参加者72名、伊藤武一道議会議員(顧問)の出席をいただいて開催致しました。

開会に先立ち、この一年間に亡くなられた会員の方々の御冥福を祈って1分間の黙禱を捧げました。その後、上田弘会長より挨拶があり、中標津病院に人工透析施設を設置する問題や、最近の医療の周辺について話されました。

また、来賓の伊藤道議さんからは「中標津問題」を道議会の場で訴えた結果、知事から前向きな答弁が得られ、実現までもう少しであるというお話をいただきました。残されている問題は「医師の派遣」であるということでした。

そうして、早速議事に入りましたが、議長には市立病院の吉田喜一さんと、林田クリニックの上田守さんにつとめていただきました。

昭和62年度活動報告、決算報告、監査報告と順次承認を受けて、昭和63年度活動方針、予算案も提案・承認されました。その会計報告のところで「特別会計の残金についても会員に公開すべきではないか」という意見がだされ、今後検討していくことになりました。また、一部規約改正として、別記のとうり提案・承認を受けました。

役員改選では釧路地方腎友会の発足以来、奮闘してこられた上田弘会長が後進に道を譲るということで退任され、別記の通り決まりました。

新年度から委託事業としてスタートする通院交通費の支給に関する条項が、市役所から出され、「この件に関しては役員会で検討を加え、あらためて總會に提案・承認を得ること」になりました。

こうして總會が終り、新年度がスタートした訳ですが、非会員も現在60名ほどおられます。この方たちが腎友会の意義と必要性を理解し、一人でも早く入会してくれるように活動を続けていかなければならないと思います。今年から根室も独自の活動をスタートさせました。今まで以上に結束して患者の生活を^守活動を展開していきたいものです。



釧路地方腎友会昭和63年度役員名簿

会 長	橋本 巖 (林田)	
副 会長	長岡 久雄 (日赤)	釧路地方腎友会 顧問 上田 弘
全	竹内 昇 (協立)	
全	掛札 聖 (林田)	
全	木村 俊 (市立)	
全	金井 英雄 (市立)	道腎協役員
事務局長	忠村 敏 (林田)	副会長 上田 弘 (協立)
会 計	対馬美喜子 (林田)	幹 事 橋本 巖 (林田)
会計担当	東 哲司 (市立)	
幹 事	池田 敏明 (市立)	難病連釧路支部役員
全	佐藤 ミヨ (市立)	支部長 上田 弘 (協立)
全	志谷 初江 (市立)	幹 事 長岡 久雄 (日赤)
全	坂本 光子 (市立)	
全	大友 元次 (林田)	
全	石橋 清春 (林田)	たんちよう編集委員
全	貝 研司 (日赤)	
全	栗井 育子 (協立)	金井 英雄 (市立)
全	波佐谷純孝 (厚岸)	木村 俊 (市立)
		東 哲司 (市立)
会計監査	山田 幸男 (市立)	佐藤 栄子 (日赤)
全	今井 伸子 (林田)	橋本 巖 (林田)

☆規約改正

第9条(役員)の4として、つぎの一行を起こすことを提案・承認されました。

4『こもん……本会は顧問をおくことが出来、会長が必要に応じて委嘱する』

※ なお、顧問の仕事としては、会の活動全般にわたって相談役になっていただくこととなります。

☆ 市立病院の伊藤勇市先生が院長に就任され、そのお祝いをあげようという提案も承認されました。(金額は1万円くらいのもの)

藻琴山登山レポート

7月24日（日曜日）、天気晴れ。林田クリニックを朝8：30分出発。協立病院で会員を乗せ 目的地へ向けて走り出した。参加者43名、うち 会員19名、家族10名、病院スタッフ9名、山岳会（ハイキングクラブ・ひぐまの会）5名の顔ぶれでした。

バスと自家用車の一個連隊は、途中 川湯駅でオシッコタイムをとった。この時すでに10：30。それでも、11：10頃、目的地東藻琴登山口に到着。あらかじめ分けていたパーティ（4つに分けた）ごとに登山開始。始めは、なだらかな自動車道をゆっくり、ゆっくりのぼる。日が差してきたので 少し汗ばむほどになってくる。足が思わしくない波佐谷さん（厚岸）や、ヘマトが低い早坂さん（林田）などが、少しずつ遅れだした。林田の宮本婦長さんに励まされながら 約40分ほどで水場にたどりついた。ここの水は「銀嶺水」とよばれ、NHKのテレビでも紹介された有名な水。本当においしい。この水を目当てに参加した人もいたくらい。とにかく冷たくてあまい。この水で元気をつけて、また登り始めた。

ここからは少しきつかった。細くて曲がりくねった山道が続いた。それでも、30分ほどで頂上についた。いつもながら、頂上から眺める景色のすばらしさ、食べるおにぎりのおいしさは、日頃 味わえないものだ。登る苦しさも忘れてしまうほどである。

記念写真を撮りながら40分ほど休憩をしてから、バスできた人は川湯側へ向かい、マイカー組は車のあるほうへひきかえした。約60分ほどで登山口についたが、下りるのは登るよりきつかった。足がガクガクしてしまった。

帰りは、丸米ホテルの温泉で汗とほこりを洗いながし、さっぱりとして帰ってきた。

今回、何人かの人には山に登らずに、山の空気をいっぱい吸い、温泉を味わって帰ってきた。登山といえば大変な体力がいると思われるかもしれないが、このように登らないで散歩するという方法もある。また、足が悪い人でも日頃から鍛えておけば頂上まで登ることができると思う。ヘマトが低くても登頂出来た人もいたのです。

私には無理だと諦めていないで、来年は 是非 もっと多くの方の参加をお待ちしております。



「登山に初参加して一言」

林田クリニック 弓 一三

今回、周囲の人に勧められ、登山に初挑戦してみた。

感想は『体験して本当に良かった』の一言に尽きる。これをきっかけに、これからの登山には是非参加させていただきたいというのが 今の私の正直な気持である。ハイキングクラブ会長の鈴木さんをはじめとする皆様の御親切に深く感謝いたします。

★細岡湿原展望台

国立公園になったこともあって、一度は行って見たいと思っていたところ5月4日そのチャンスにめぐり会えた。

釧路市湿原展望台よりの眺めは、湿原の広大さはわかるものの、写真に見るような素晴らしさを見ることはできない。

この度は「細岡湿原展望台」から眺めることができた。広いこと、広いこと、東京京都が3つ入る位いの広さがあると言われている。

遠くには、十條製紙、本州製紙の煙突が見える、まだ枯草の湿原であったがその中を曲がりくねって流れる川、素晴らしい眺めの一言につきます。

ここに環境庁が案内板を立ててある。その中に、約6,000年の昔この湿原一帯は海であった、と書かれてある。この「機関紙」が皆様の手に渡るころは、湿原も草木が生い茂ってグリーン一色となり、曲がりくねって流れる川もクッキリと浮き出て、眺めも一段と増していることと思います。

行けば写真の一枚も撮りたいことと思います。午後になると逆光線になるので午前中が最適です。

☆ これから行って見たいと思う方のために道順をお知らせしましょう。

まず「JR釧網線」沿いの国道を細岡まで走ります。細岡の街はずれに「岩保木山入り口」と書かれた案内板が立っている。（小さい案内板なので見逃すおそれがあるので要注）この案内板から左斜めの砂利道を約3キロメートル程走ると「大観望入り口」と書かれた案内板がある。ここを右に曲がり線路（JR釧網線）を渡る。昔の林道を曲がりくねって登ること約9キロメートル走ると「細岡湿原展望台」です。

☆ 帰りは「岩保木水門（史跡）」を見て釧路川の堤防を走って来てはいかがでしょうか、湿原の中を直線道路約10キロメートル走ると新富士の鉄橋に出て来ます。

岩保木水門は、大正時代この岩保木山から材木を切り出し、筏を組んで現在の釧路市材木町の貯木場まで運ぶため、水量確保するために作ったものです。道順は、「大観望入り口案内板」を左に見て真っすぐ4キロメートル程走ると岩保木水門に突き当たります。

☆ 「百聞一見に如（し）かず」とか是非一度ご覧下さい。

道新が伝えるところによると「東邦交通」は今年7月下旬より秋にかけて釧路駅前～細岡湿原展望台間を、一日5往復の定期バスを走らせたい、と計画を立てているそうです。実現するとよいですね。

☆ 私事ですが、四国へは当分行かなくともよいようで、6月より釧腎会に入らせて戴きます。以前同様よろしくお願い申し上げます。（早坂）

思いがけない入院

市立病院 金井 英雄

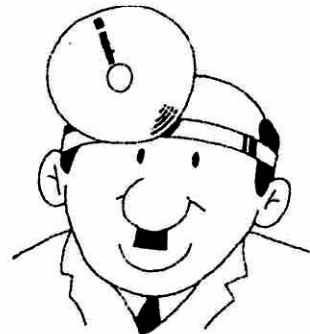
7月6日、月曜日の検査の結果を知らされ、肝機能が400以上もあるので入院しなさいということでした。その後、再検査した時の肝機能値は1300ということでした。透析後直ちに病室へ入り、絶対安静という状態になり、本人は すっかり落ち込んでしまいました。何故、自分の肝機能が上がったのか思いあたるところがありません。輸血もしてないし、無理な旅行もしていないのに と 頭がグラグラ回りました。元気も食欲も すっかりとなくなっていました。ここ何年も入院したこともなく、元気いっぱい自分でしたので 本当に落ち込みました。今年の夏は 自転車や一輪車にチャレンジしようと意気込んでいましたが、全部 ゴワサンになりました。

入院生活は快適で？ 絶対安静で、ベットから動いたらダメ、トイレと洗面だけ、それも車椅子でということ、一日中ベットの上でした。入院の一日は長いようで以外に短かく感じました。自分の場合は、朝6時前に採血が毎日ありました。朝6時、鳥の声とおはようございますのアナウンスが入ります。次に体温、血圧測定があり、そうこうしているうちにお茶くみのおばさんが来ます。7時15分ごろ朝食で、自分は肝食と透析食なので油物はあまりなく、あっさりしていました。果物が毎日つきました。

それから、9時過ぎごろから体を拭くタオルがきます。更に、10時頃に注射や点滴があります。ぼくは注射だけでした。11時頃に回診があり、「1ヶ月の入院で絶対安静。食物は病院で出たもの以外はダメ」とネンをおされて また落ち込みました。11時過ぎにはお茶のおばさんが来て、11時40分には御飯が来ます。12時から14時頃まで昼寝をして、14時に検温。4時30分ごろ晩のお茶、そして御飯。6時に注射、7時に面会終了。9時に虫の声が入り「お休みなさい」で病院の長くて短い一日が終わるのです。イヤーモウタイヘンでした。

私も、人工透析10年目に入り、元気ゲンキは口だけとなり 体がついていきません。

コワイ時や疲れた時は体を休ませることに気をつけることにしました。なんてたって栄養と睡眠ですね。もう、無理はできません。自分の体は1つしかないのです。体の調子や、検査データを見ながら、頑張っていきたいと思います。皆さんも頑張りましょうね。



ヨコのかが

- ①11月3日はこういう日。
- ②雨の日の楳には――の花が開きます。
- ③美しい顔の男の子。
- ④文学、音楽などの音からの名作をいいます。
- ⑤いいところまで取めても、最後の――を返ると迎順されることがある。
- ⑥天高く――肥ゆる秋。
- ⑦相手を誘い出すために利用します。
- ⑧気が短くて威勢がよくて、べらんめえ口調でしゃべる。
- ⑨――が回つては、おれちもうダメだなあ。
- ⑩急いでいるんだ、――に話してくれよ。
- ⑪偉い人のそばについて機密の仕事をする人。
- ⑫風でまくれることもある。
- ⑬生の魚料理。
- ⑭よく知らないのに通人ぶる人をいいます。

タテのかが

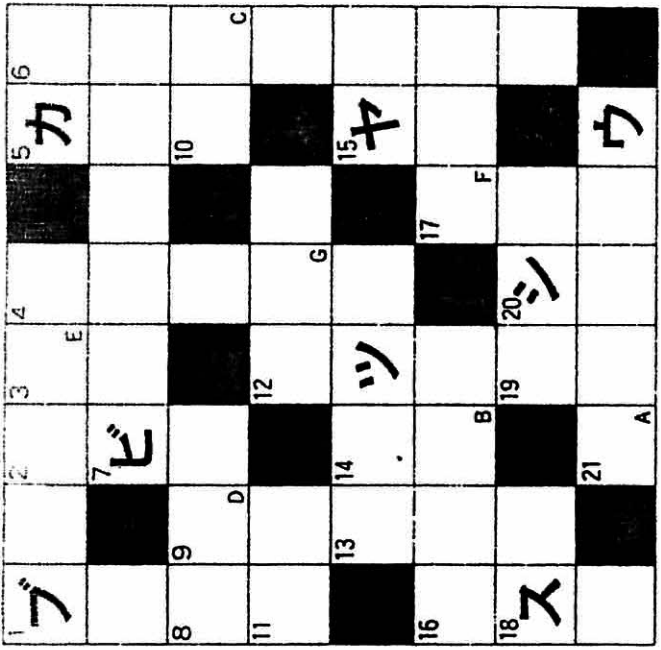
- ①山奥などにある――三学校。
- ②これに花を入れて飾る。
- ③盛り場にそえるしるし。
- ④お面でおなじみ。おなめの相棒です。
- ⑤いざさか――気味。ファイバ
- ⑥――しなぎ。
- ⑦嫁入り道具の一つ。自分の姿かいろいろ見えます。
- ⑧自画自賛すること。
- ⑨田舎をこつ呼ぶ人ちいる。
- ⑩こんな失敗、まぬけ。
- ⑪商の田の大きな木です。
- ⑫試験です。
- ⑬これは人にしゃべるなよ。
- ⑭オスの角は立派です。

空

--	--	--	--	--	--	--	--

病状名

氏名



Challenge

恋愛クロスワード

解き方

各マスにカタカナを一文字ずつ入れてください。最後にローマ字のあるマスの七文字をABC順につなぐと、答えの言葉がでます。

ヒント

これは忘れられない。



- ◎ 正解者の中から10名に記念品を贈ります。
 - ◎ 正解・当選発表は10月一号で
 - ◎ しめきりは8月31日
 - ◎ 宛先 釧路市新富町1-7林田クリニック内
釧路地方腎友会事務局編集部
- 左記に記入の上、郵送または各病院の幹事へ

会員の動向

6月号

クロスワードクイズの回答

『ゴウカクツウチ』

クロスワードクイズの当選者

菊池	はつえ	協立病院
宇井	美江	協立病院
高野	美智子	厚岸町立
酒井	健一	林田クリ
木口	八重子	林田クリ
本間	幸雄	林田クリ
藤原	修二	市立病院
稲岡	良子	市立病院
金井	英雄	市立病院

お知らせ

☆ 総会で決定していました伊藤勇市先生院長就任のお祝いの品は、1万円相当の花瓶にいたしました。

☆ **野遊会**の時期がまいりました各病院ごとに話合っ楽しい行事を計画してください。会から補助が出ますので、それも有効に御活用ください。ソフトボール・焼き肉パーティー・ボーリング大会・ゲートボール大会となんでもいいと思います。
楽しい行事を計画してみましよう

◎ 新患者

・寺田勇志

厚岸町

・松川通彦

厚岸町

・永田耕三郎

・阿部芳雄

浜中市

・山本君子

標茶町

・渡辺貢

厚岸町

・平野百合子

標津町

・岡田民雄

・山口 千代

釧路市

・五十嵐信康

堀川町

・山口正男

弟子屈町



◎ 新会員

- ・阿部芳雄・厚岸町立病院・63年4月入会
- ・山本君子・厚岸町立病院・63年4月入会
- ・松川通彦・厚岸町立病院・63年4月入会
- ・永田耕三郎・厚岸町立病院・63年4月入会
- ・平野百合子・市立病院・63年5月入会
- ・岡田民雄・市立病院・63年5月入会
- ・山口千代・釧路市立病院・63年5月入会



- ・岩見桂一・日赤病院・63年5月19日死亡
- ・児玉 等・日赤病院・63年6月 7日死亡
- ・木戸春雄・日赤病院・63年6月29日死亡
- ・三浦セツ・市立病院・63年7月18日死亡
- ・佐藤トミイ・市立病院・63年7月25日死亡

編集後記

先日、札幌から道腎協前事務局長の中村氏が亡くなったという知らせが入りました。

ここ数年道腎協の為に獅子奮迅の活躍をされていた中村氏が亡くなったということに心から哀悼の意をあらわしたいと思います。振り返ってみれば 腎疾患総合対策促進、全道腎キャンペーンキャラバン、道腎協10周年実施と数えあげればきりがなほどの活躍ぶりでした。我々は、これからも その意志を受け継いで道腎協の結束を強めていかなければならないと思います。

ところで、今回から編集委員が一部変わりました。それにともなって中身も少し工夫していきたいと考えています。会員の皆さんの要望も取り入れていきたいと思いますので、ドシドシ御意見をお寄せください。

